



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	35,208.51	144.26	0.41	0.78	15.04	30,606.48
NASDAQ	14,835.76	-59.36	-0.40	1.11	15.11	12,888.28
日経225	27,820.04	91.92	0.33	1.97	1.37	27,444.17
上海総合	3,458.23	-8.32	-0.24	1.79	-0.43	3,473.07
滬深300 (CSI300)	4,921.57	-27.11	-0.55	2.29	-5.56	5,211.29
ハンセン	26,179.40	-25.29	-0.10	0.84	-3.86	27,231.13
中国企業	9,273.55	-22.88	-0.25	0.44	-13.64	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.8%高と反発、上海総合指数は1.8%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.8%高と反発。週明け2日は前週の大幅下落の反動に加え、中国の政策期待から上昇したものの、その後は中国政府によるゲーム業界への規制強化に対する警戒感が広がり、上値の重い展開となった。週後半は米国の雇用統計や中国の貿易統計の発表を6-7日に控えて様子見ムードも広がった。本土市場では上海総合指数が週間で1.8%高と反発。前週の大幅下落後の買い戻しで3400ポイント台を回復したが、週後半は国内の新型コロナの感染再拡大が警戒されて上値の重い展開となった。

今週の展望:香港市場は一進一退の展開か、中国の政策リスクが重しに

香港市場は一進一退の展開か。NY市場でダウ平均やS&P500が前週末に過去最高値を更新するなど好調なNY市場は追い風となりそうだが、中国当局による統制強化への警戒感がくすぶるなか、政策リスクが相場の重しとなりそう。足元の中国の経済指標は強弱まちまちの内容だが、中国でもデルタ株を中心に新型コロナの感染が再拡大しており、景気の先行きに対して慎重姿勢が強まる可能性がある。本土市場も今週は一進一退の展開か。上海総合指数は節目の3500ポイント付近では上値の重い展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 BYD (01211)	275.40	15.23
2 信義光能 (00968)	17.38	11.41
3 香港証券取引所 (00388)	529.50	6.75
4 中国蒙牛乳業 (02319)	44.95	6.64
5 創科美業 (00669)	146.50	5.47
6 吉利汽車 (00175)	27.30	5.20
7 中国生物製薬 (01177)	6.94	5.15
8 CNOOC (00883)	8.09	5.06
9 申洲国際集団 (02313)	179.80	4.78
10 恒隆地産 (00101)	21.05	4.73

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 九龍倉置業地産 (01997)	38.35	-12.54
2 銀河娛樂 (00027)	47.80	-9.30
3 碧桂園服務 (06098)	58.35	-7.45
4 海底撈国際 (06862)	27.65	-5.31
5 テンセント (00700)	453.60	-5.30
6 阿里健康 (00241)	11.58	-4.14
7 中電控股 (00002)	77.40	-3.49
8 龍湖集団 (00960)	35.05	-3.31
9 パドワイザーAPAC (01876)	21.10	-2.76
10 香港鉄路 (00066)	44.90	-2.50

▼今週の主なイベント

- 8月10日(火) 【中国】金融統計(7月)
- 8月11日(水) 【米国】CPI(7月)

▼今週の期待材料

- ◆中国の7月の物価統計が予想上回る強い結果に、中国の景気減速に対する警戒感が後退
- ◆NY市場で前週末にダウ平均とS&P500が過去最高値を更新、好調なNY市場が香港市場の追い風に
- ◆香港上場企業の6月中間決算の発表が本格化、予想上回る決算発表が続けば相場の押し上げ要因に

▼今週の懸念材料

- ◆中国で当局による統制強化への懸念くすぶる、政府系メディアが自動車用半導体の価格つり上げ行為を批判
- ◆新型コロナの新規感染者がデルタ株を中心に再拡大、中国でも感染再拡大で景気の先行きに警戒感
- ◆中国の7月の米ドル建て貿易統計で輸出が19.3%増と伸び率鈍化、市場予想の20.8%も下回る

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 万洲国際 (00288) : 12日に6月中間決算を発表、市場予想は52%増益
- ☆ トラベルスカイ・テクノロジー (00696) : 6月中間決算は黒字転換の見通し
- ☆ チャイナ・モバイル (00941) : 12日に6月中間決算を発表、市場予想は4%増益
- ☆ 大唐新能源 (01798) : 7月の発電量が35%増加、主力の風力発電は27%増
- ☆ 上海復星医薬 (02196) : 中国当局が抗がん剤「FH-2001」の治験を承認
- ★ 越秀地産 (00123) : 7月の不動産販売額が20%減少、販売面積は25%減
- ★ 吉利汽車 (00175) : 7月の新車販売台数が6%減少、21年販売目標達成率は48%
- ★ 香港証券取引所 (00388) : 11日に6月中間決算を発表、市場予想は30%減益
- ★ 中国恒大新能源汽車 (00708) : 6月中間決算は初期投資負担重く赤字拡大の見通し
- ★ 舜宇光学科技 (02382) : 7月の携帯端末用レンズセット出荷量が23%減少

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。